

いま、伝えたい
ガ
ア
の
光



地球上のあらゆる ミネラルを集めたんですよ

のし はら はや と
篠原 早門さん

株式会社漢方堂本舗
代表取締役社長

地球の未来が案じられる昨今、そのカギを握るのは、私たち一人ひとりの意識。「いま、伝えたいガイアの光」では、地球の希望の光として先覚者の役割を担っている人々にスポットを当てます。今月は発売以来大人気、ご愛用の輪が波紋のように広がり続けている薬用ミネラルイオン「摩訶ゴールド」シリーズ開発者の篠原早門さんです。

パワースポットのような
「摩訶クリーム」が
深く入ってスツとラクに。

編集部(以下、**編**)：多種多様なイオン化ミネラルを肌から取り入れることで、美肌づくりから頭・首・肩・腰・足のズキズキケアまで幅広く活用できると大人気の薬用「摩訶ゴールド」シリーズについて、開発者の篠原早門さんにお話を伺います。

エステやクリニック、鍼灸・整体などプロの施術でも欠かせないという現場のお声をこれまでたくさん取材させていただきましたが、肌悩みはもろもろとつさのトラブルケアまでもこれひとつでOKという驚きの体験談が数限りなく出てきますね。

篠原 早門さん(以下、篠原さん)：ありがとうございます。特に「摩訶ゴールドクリーム」(以下、「摩訶クリーム」)は、「西洋医学と併用して、重い不調を抱える方々にアプローチしたい」と活用くださるドクターが多いのもひとつの特長ではないかと思えます。しっかり塗っていただくことで元気を取り戻す方々をたくさん見てきました。

編：篠原さんが接してこられたさまざまなケースの中で、「摩訶クリーム」は何に対して一番その力を発揮したと思わ

ん。そこに着目し、塩とミネラルの研究から始めました。還元力の高いミネラルの場がしっかりしていれば自ずと元気になっていける力が人にはもともと備わっているとわかり、地球上のあらゆるミネラルを網羅しようと思われ集めました。山のものも海のものもね。

編：そういえば「摩訶クリーム」は、薬用ミネラルイオンクリームという名称でもありますね。「イオン」にも何かヒミツがあるのですか？

篠原さん：ただのミネラルではダメで、イオン化ミネラルでないと肌を通してカラダをめぐったり、肌呼吸を助けて酸素を届けたりといったことができません。「化粧品を肌につけても奥まで届かない」とよく言われますが、それは肌が(浄水器で使われているような)イオン交換膜のようになっていて、物質がカンタンに体内に入り込まないように守ってくれているからです。「イオン化したミネラル」だから奥に届けられるんですよ。

イオン化というのは「電子を帯びている」という意味です。肌から直接電子を届けて体内を電子で満たしていくと、「情報伝達を担っている微弱な電気信号」までスムーズになるんです。

そこで、具合の悪い方々に「摩訶クリーム」はどこに塗ったらいいですか？と聞かれたときは、「背骨に沿ってしっかり塗り込んでください」と伝えてい

のようなものはないのでは？と自負していますよ。

編：私も取材で「アツアツの鍋をひっくり返して足にかぶってしまっただ」という方の体験談をお聞きしたことがありますが、手元に「摩訶クリーム」があったのですぐにたっぷり塗って、毎日塗り続けたという記録写真を見せていただいたのですが、時間の経過とともにアト形もなくなってお本人が一番驚いたそうです。

そのキレイな状態を見せていただいたとき、ふと「アトが残るのは、カラダに刻まれたケガの記憶(情報)が邪魔してうまく再生できないからで、「摩訶クリーム」を塗るとそれが消去されるからキレイになるのかな？」と思ったんです。

篠原さん：おそらく深く入るレベルが違うのだと思います。長年皮膚の研究をしてわかったのは、表面だけでなくめぐりの質にまで好影響を与えたり、ホネのズキズキまでスツとラクにするレベルに届くんなんです。たとえばコーヒーの近くに「摩訶クリーム」を置いておくと味がマイルドにおいしくなるのですが、ガラスで間を仕切っても同じことが起こります。そういう意味で「摩訶クリーム」自体がパワースポットのようなエネルギー体みたいなものだとよく言われます。

編：確かに大宮でゴッドハンドと賞賛さ

れますか？

篠原さん：やはり火や熱湯などの高温に触れてジクジクになってしまった肌に対して非常に長けていると思います。肌をわかわかしく保つのが「摩訶クリーム」ですから、その働きが功を奏しているんでしょう。

たとえば以前、商工会の友人が仕事の中のアクシデントで高温の蒸気を両足に浴びてしまい、大きな病院に運ばれたんです。ホネが見えるほどのひどい状態で夜も眠れないし、「篠原さん、何とかありませんか？」と家族から相談を受けました。すぐに「摩訶クリーム」を届けてしっかり塗ってもらったところ、その晩からズキズキがおさまって眠れるようになり、皮ふの表面も乾いてきたそうです。普通はそこまでの状態だと表面のジクジクが何ヶ月もおさまらなかつたり、その部分の感覚がなくなつて動かしにくくなつたり、アトが残つたりするものです。その友人も、医師からは「もう一生元のように歩けませんよ」と言われていました。ところが2週間後には自分で自転車に乗って病院へ薬をもらいに行くほど元気になり、今はピンピンしておられます。

こういうことは何度も経験しています。もちろん病院にかかりながらですが、「摩訶クリーム」を塗っていたいたほうがラクになるのも早いしキレイになります。世界中探してもなかなかこ

地球上のミネラルを 山からも海からも 集めてイオン化!



れる全体の先生が、施術前に自分のカラダに「摩訶クリーム」を塗っておくと、邪気などのエネルギーから守ってくれとおっしゃっていました。手元にいつも「摩訶クリーム」があるだけで本当に心強い！とスタッフの間でもよく話しています。

編：お顔のお手入れに使えば美肌になり、カラダに使えばコリをスツとゆるめて可動域を広げ、突発的なケガのケアもできて、邪気まで寄せつけない。どうしてこんなに多岐に渡る働きが可能なのでしょう？

篠原さん：「摩訶クリーム」はもともと寝たきりになった義父を助けた一心で開発をスタートさせました。当初から「万人の役に立つようなもの」を目指したんです。人間はみんな似ているようでいて一人ひとりに個性があり、赤ちゃんもいればお年寄りもいらつしやるし、体質も環境も全部違います。人間のカラダは相当に複雑なんです。ところが、生命の根幹には塩、つまりミネラルの存在があり、万人にとつて必要不可欠であることには変わりありません。